

私は千葉県柏市で生活安全産業の一翼を担うべく、警備会社を展開する会社経営者です。ぜひ、新卒高校生の方々に当社の門をたたいて頂きたく、先生方、学校関係者の皆様に日頃から、経営者として思うこと、感じていることを綴ります。文化・芸能・教育・社会・経済・企業の問題を一緒に考えていきたいです。当紙の題名は私の人生訓であり、モットーでもあります。

「高卒新入社員15名の入社式を行いました」

桜前線が首都圏にもようやく差しかけた4月1日、民間企業の多くが新年度入りを迎えた節目の日に新入社員の入社式を行いました。当社でも同日、高卒新入社員15名が我々の仲間に加わりました。入社式では私がひとり一人に配属辞令を手渡します。その時の不安を隠せない反面、何事も吸収してやろうとする真剣さと意気込みが入り混じった表情が印象的でした。

当社は今期で創業40周年を迎えます。現在、総合警備業を志向しながら施設警備に軸足を移しつつ交通誘導警備やイベント警備を質・量とも充実させ、おかげさまで売上と営業利益は過去最高の業績を達成する見通しの中堅企業です。

新入社員15名は人生で最初の就職先に当社を選んできた大切な人材です。これより約1か月半の導入研修を受け、さまざまな出会いと仕事を体験してゆきながら、自ら学び、自ら考え、自ら行動する社会人として育ててゆくことも企業の責務と考えます。

時代の変遷とともに世の中は良い方向にばかり進んでいるとは思えません。私ども警備会社へのニーズの高まりは、裏を返せば、日常生活の安心と安全が脅かされている社会の反映とも言えるでしょう。

当社の若手社員には警備業という責任のある仕事にたずさわること
誇りを持ちなさいと声をかけています。



当社では毎年、たくさんの高卒生を迎え入れております。一人でも多くの若い力を大切に育て上げたい。社会の発展に貢献できる人材に成長させることを私がお約束します。会社を通して彼らの人生形成の役に立ちたいと存じます。

ぜひ大切な生徒様の進路検討に私の会社を加えて下さい。
本日は、御精読ありがとうございました。

松本 隆一郎